なごや生物多様性保全活動協議会助成金

令和7年度　助成団体募集

①　助成概要

○ 趣旨

自然環境保全の後継者育成を目的とする活動を支援することで、次世代の担い手づくりや自然環境保全活動の創出を応援します。

○ 応募期間

令和7年１月６日～令和7年２月５日

○ 対象団体

営利を目的としない市民活動団体（法人格の有無や種類を問いません）
学校の部活動団体（指導者を有すること）、学校をサポートしている団体（PTA等）

※学校とは、幼稚園･小学校･中学校･義務教育学校･高等学校･中等教育学校･特別支援学校･大学･高等専門学校･専修学校を指します。

○ 助成対象活動：名古屋市及び周辺で実施される下記の活動が助成対象となります。
（１）　自然環境保全活動の後継者育成活動（調査・研究・体験・学習活動など）
（２）　部活動など学校における自然環境保全に関する調査・研究・体験・学習活動

○ 助成対象期間

令和7年4月1日～令和8年3月31日

○ 助成金額

（１）一般枠　　：上限は特に設けない(※)
（２）ユース枠（学校における活動）：上限10万円

申請内容・予算を精査の上、助成金額を仮決定し、5月（予定）の総会に諮り決定します。
助成対象となる経費については裏面をご覧ください。
※（参考）平成28年度までは、上限額を30万円としていました。

○ 助成金の支払

助成活動終了後の精算払い
ただし、概算払申請をした場合、５月末頃に助成金額の一部または全部を支払います。

○ 助成金交付要綱

要綱は、なごや生物多様性保全活動協議会ウェブサイト（https://www.bdnagoya.jp）に掲載してありますので、ご覧ください。

○ 助成対象校へのお願い

センターまつり・ユースひろば（11月頃）や、レッドリスト報告会（３月頃）等での活動報告、なごや生物多様性センターが発刊する機関誌「なごやの生物多様性」への寄稿（８月頃）をお願いする場合があります。

②　助成対象となる経費

備品費	単価２万円以上で反復利用に耐える活動物品や機器の購入
消耗品費	消費される活動物品の購入
賃借料	車両、会場、機器類等の使用賃借等に要する経費
講師謝礼	招へいした講師・専門家への謝礼等（謝金及び交通費）※外部講師に限る
活動費	従事スタッフの日当 （4時間未満：3千円以内/人、4時間以上：5千円以内/人、※助成金額の20%以内）
印刷費	ポスター、チラシ、報告書などの印刷
業務委託費	専門的技術・知識を要する作業等の委託
雑費	郵便料、保険料やその他事業に必要な経費（事前承認が必要）
交通費	参加者が移動に要する交通費（公共交通機関の利用に限る）

＊飲食代などは助成対象とはなりません。
＊個人のクレジットカード・プリペイドカード・ポイントカード等によって支払われた経費は助成対象とはなりません。

③　スケジュール

令和7年					令和8年		
1月6日(月)～2月5日(水)	2月下旬	3月上旬	5月		2月中旬	4月上旬	5月上旬
応募受付（必着）	審査会（※1）	内定	助成団体・金額決定（※2）	助成対象期間(R7.4.1～R8.3.31)	協議会活動報告書原稿提出（※3）	実績報告書提出（※4）	活動報告会（※5）

※1：申請額が10万円を超える団体は出席が必要
※2：令和7年5月(予定)の総会に諮り決定
※3：協議会活動報告書に掲載するため、活動結果についてA4 1頁(1400字程度、図表・写真含む)で提出
※4：助成活動完了日から1ヶ月を経過した日又は4月10日のいずれか早い日までに提出
※5：助成対象団体のうち２団体程度、5月(予定)の活動報告会で発表をお願いする場合があります

④　応募方法

1 応募方法

申請書に必要事項を明記の上、必要書類とともに、事務局宛てにメール連絡または郵送してください。

2 申請書の入手

（1）　なごや生物多様性保全活動協議会ウェブサイト（https://bdnagoya.jp）からダウンロードできます。

（2）　下記、事項を明記し、事務局宛てにＦＡＸにて請求してください。

・団体名
・送付先の郵便番号、住所、氏名、電話番号

お問合せ先・申請先

なごや生物多様性保全活動協議会事務局（名古屋市なごや生物多様性センター内）
〒４６８－００６６　名古屋市天白区元八事五丁目２３０番地
TEL　052-831-8104【受付時間　8:45～17:30（土・日・祝日を除く）】
FAX　052-839-1695
E-mail　bdnagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp
ウェブサイト：https://bdnagoya.jp

＊この助成金は、寄付金により助成を実施しています。